

SAXA Wireless Net Phone

(WNP110)

スタートアップガイド



【同梱品】

SAXA WNP110 ▶ 親機・子機・充電器・電源アダプター(充電器用)

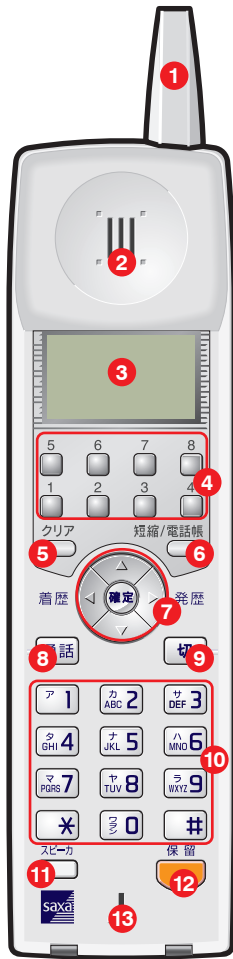
お問い合わせ

株式会社ラピッドテレコム

0800-170-555

SAXA Wireles Net Phone WNP110 各部の名称

【子機】



- 1 アンテナ
- 2 レシーバ
- 3 表示部
- 4 フレキシブルボタン
- 5 クリアボタン
- 6 短縮/電話帳ボタン
- 7 マルチファンクション(MF)キー
- 8 通話ボタン
- 9 切ボタン
- 10 ダイヤルボタン
- 11 スピーカボタン
- 12 保留ボタン
- 13 マイク

- 1 着信(LINE) 1
- 2 着信(LINE) 2
- 3 着信(LINE) 3
- 4 コールピックアップ
- 5 パーク 1
- 6 パーク 2
- 7 短縮 1
- 8 短縮 2

A 左カーソル/着歴ボタン: 着信履歴表示する時などに使います。メニュー表示の時に1つ前のメニューに戻る時に使います。

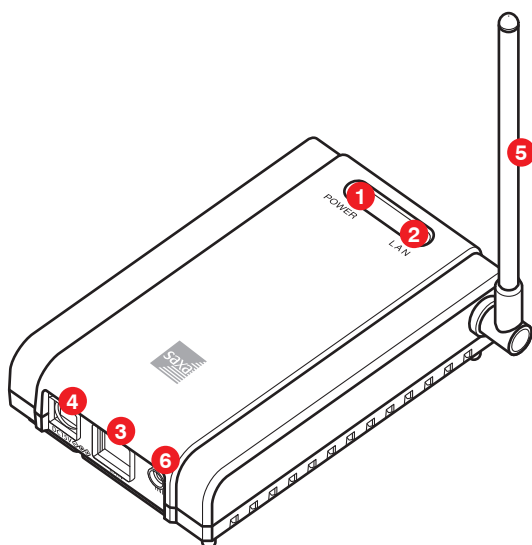
B 右カーソル/発歴ボタン: 発信履歴表示する時などに使います。

C 上カーソル: 受話音量/着信音量を上げる時や、カーソルを上に移動する時に使います。

D 下カーソル: 受話音量/着信音量を下げる時や、カーソルを下に移動する時に使います。

E 確定ボタン: メニューを表示する時や、設定を行う時などに使います。

【親機】



- 1 POWER ランプ
- 2 LAN ランプ
- 3 LAN ポート
- 4 電源
- 5 アンテナ
- 6 INIT スイッチ (使用不可)

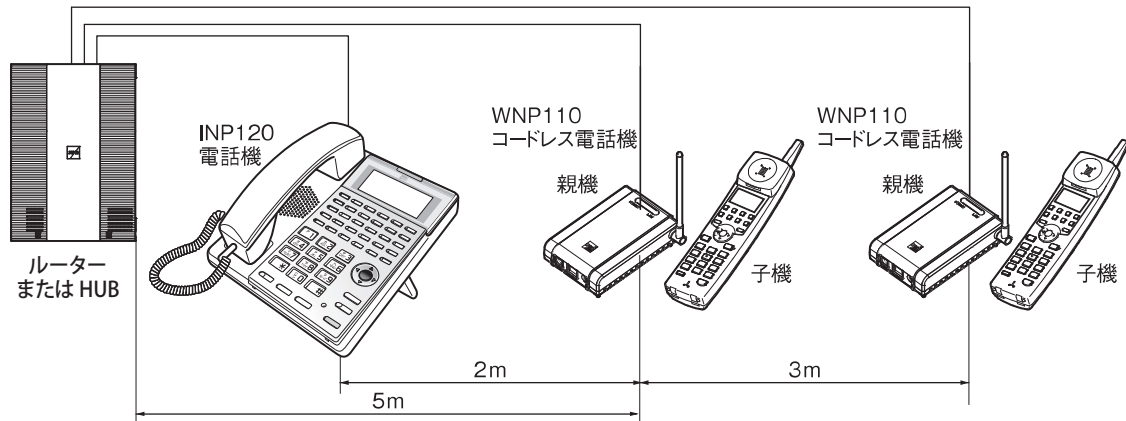
端末の状態を表示します。

- 消灯.....電源断
- 緑点滅.....保守中
- 橙/赤点滅.....立ち上げ中
- 赤点滅.....子機圏外
- 緑点灯.....正常動作中

LAN の状態を表示します。

- 緑点灯.....リンク接続中
- 緑点滅.....データ通信中
- 消灯.....リンク未接続

コードレス電話機設置上の注意



- 1 親機はルーターまたはHUBから5m以上、INP120から2m以上、他の親機から3m以上離してください（通話中に雑音が入ったり、着信ができなくなることがあります）。
- 2 親機を設置する場合は、天井および両側面の壁から15cm以上離してください。
- 3 高周波を発生する機械設備のある場所には設置しないでください。
- 4 子機は、お使いになる前に充電してください。
- 5 親機のアンテナは、垂直に立てて使用してください。
- 6 子機は、お使いになる前に充電してください。

無線に関する注意

- 1 移動しながら使用する時は、位置や向きによって雑音が入ることがあります。
- 2 コードレス電話機は、通常半径100m（見通し距離）以内で使用できますが、親機と子機間に以下の障害物などがあると、通話中に雑音が入ったり、子機に「圏外」と表示され使えなくなることがあります。設置環境を確認のうえ、親機の設置場所を決めてください。
 - ・ 金属製のドア
 - ・ アルミ箔入りの断熱材が入っている壁
 - ・ コンクリートやトタン製の壁
- 3 同一室内等、周囲で無線LAN、電子レンジなどを使用している場合、通話中に雑音が入ることがあります。

通話できる範囲から外れたとき(圏外)

子機が通話できる範囲から外れたときは、表示部に「圏外」の文字が表示されます。このときは、通話できる範囲まで移動してください。

■ 待ち受け中や電話をかけようとしたとき

お話しできる範囲から外れると、表示部に**圏外**が表示されます。

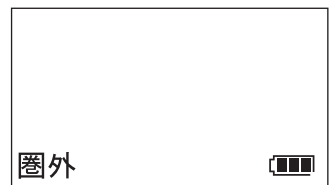
圏外が消えて📶が表示される場所まで移動して、おかけ直してください。あらかじめ電話をかけて親機からの電波の弱い場所を確認しておくことをお勧めします。なるべく電波の強い場所でご使用ください。

■ 着信中のとき

着信中にお話しできる範囲から外れると、表示部に**圏外**が表示され、着信に応答することができません（相手には話中の音が流れます）。お近くの別の内線電話機で応答してください。

■ お話し中のとき

お話しできる範囲から外れると「プップッ」という圏外警報音が鳴ります。電波の強い場所まで移動してください。



- ご注意
- ◆ お話し中に圏外になったときは、圏外警報音が鳴ったあと、電話が切れることがありますのでご注意ください。
 - ◆ コンクリートパネルで仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。

基本操作・機能一覧

発信	内線発信	内線番号 ▶ 発信 
	国内発信	市外局番 + 通話先電話番号 ▶ 発信 
	国際発信	0 1 0 + 国番号 + 市外局番 (最初の「0」を除く) + 通話先電話番号 ▶ 発信 
通話保留	パーク保留	① 通話中にパークキー (1〜2) を押して受話器を置きます。 ② パーク保留解除は点滅しているパークキーを押します。 ※国際通話中のパーク保留はご利用いただけません。通常の保留ボタンをご利用ください。
	保留	① 通話中に保留ボタンを押して受話器を置きます。 ② 保留解除は点滅しているキーを押します。 ※グループ着信を保留した場合、通話に戻るには着信したラインキーを押します。
通話転送	パーク転送	① 通話中に空いているパークキー (1〜2) を押し、受話器を置きます。 ② 通話を引き継ぎたい人に、パークキーの番号を伝えます。 ③ パークキーに保留されている通話をとる場合は、点滅しているパークキーを押します。 ※120秒以内にパーク保留されている通話をとらないと、元の電話機に戻ります。60秒間呼び返しの後、切断します。
	通話転送	① 通話中、保留ボタンを押します。 ② 転送先の内線番号または外線番号をダイヤルし、発信ボタンを押します。 ③ 転送先の相手を呼び出し、出たら転送することを相手に伝え、電話を切ります。 ※転送先が不在の場合、応答 / 内線ボタンを押して元の通話に戻ることができます。
コールピックアップ 同一グループ内の着信を自分の電話機で受ける機能です。	① 他の電話機が着信している際に、自分の電話機のコールピックアップキーを押します。 ② 着信していた電話がピックアップされ、通話が始まります。 ※同一グループ内であれば内線、外線両方の着信に対し有効です。	

IP電話機からの各種設定方法

営業時間案内 グループ宛ての着信に対し営業時間外のアナウンスを流すことができます。	設定	* 1 1 1 + グループ内線番号 (+ 転送先電話番号) ▶ 発信 	
	解除	* 1 1 0 + グループ内線番号 ▶ 発信 	
ユーザー不在転送 状況に合わせてユーザー毎に転送を設定できます。	常に着信を転送	設定	* 1 2 1 (+ 転送先電話番号) ▶ 発信 
		解除	* 1 2 0 ▶ 発信 
	応答しない場合は着信を転送	設定	* 1 4 1 (+ 転送先電話番号) ▶ 発信 
		解除	* 1 4 0 ▶ 発信 
グループ不在転送 グループ着信の転送ができます。 グループ所属ユーザーのみ、設定可能です。 オプションサービス	常に着信を転送	設定	* 1 7 1 + グループ内線番号 (+ 転送先電話番号) ▶ 発信 
		解除	* 1 7 0 + グループ内線番号 ▶ 発信 
	応答しない場合は着信を転送	設定	* 1 8 1 + グループ内線番号 (+ 転送先電話番号) ▶ 発信 
		解除	* 1 8 0 + グループ内線番号 ▶ 発信 

※ エリア【area】回線からは、110、118、119などの緊急発信ができないため、他の手段で緊急通報をお願いいたします。

※ 上の表に記載のない機能について詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。カスタマーサービスまでお問い合わせください。